

高等教育活性化シリーズ 369 (通算 700 回)

2018 年 8 月 7 日 (火)

“審査システム 2018” への対応と今後――

科研費改革の進展と申請・獲得方策 II

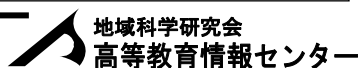
～新審査の要点と留意点／計画調書作成のチェックポイント／支援の実際～

- ※ 改革初年度の概況と総括／審査区分・研究種目・審査方式のポイントと運用／適正な執行
- ※ 「KAKEN データベース」の活用／新・申請書作成のポイント／フレームワークの活用／大学連携
- ※ 研究活動のPDCAサイクル／科研費申請のホップ・ステップ・ジャンプ／申請新戦略と実際
- ※ [静岡県立大] 融合研究の推進による新規分野の開拓／俯瞰力とビジョン／申請獲得支援の実際

● 講師陣 ●

牛尾 則文 氏 / (独) 日本学術振興会 理事
 平井 克之 氏 / (国) 新潟大学 研究企画室 リサーチ・アドミニストレーター
 大澤 清二 氏 / 大妻女子大学 副学長 人間生活文化研究所長
 合田 敏尚 氏 / (公) 静岡県立大学 副学長 産学官連携推進本部長
 食品栄養科学部 教授

2018 年 8 月 7 日 (火) 剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町)



日 時：2018 年 8 月 7 日 (火) 10:00～16:50
 会 場：剛堂会館(明治薬科大学) 会議室(東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
 アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷
 駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、
 FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となり
 ますので、必ずご確認ください。
 参加費：A. ご一名(資料代込) 41,000 円(税込)
 B. メディア参加(資料・音声 CD 送付)
 42,000 円(送料、税込)
 C. 高等教育同人(☆) 21,000 円(税込)

申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106
 Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993 〒102-0082
 E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、
 開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、
 特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪い
 ときには代理の方がご出席ください。
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認
 願います。
 ☆『平成 29 年版 全国大学一覧』『短大一覧』『高专一覧』『文科大臣所轄学校法人一覧』好評発売中！

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 369

年 月 日

科研費改革の進展と申請・獲得方策 II

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書 □領収書

勤務先 _____

所在地 〒 _____ (書類宛名)

TEL _____ FAX _____

連絡部課・担当者名 _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講 義 項 目
10 : 00 } 11 : 20	<p>□ 科学研究費助成事業について ～ 制度の概要と改革の動向 ～</p> <p style="text-align: right;">日本学術振興会 牛尾 則文</p> <p>1. 科研費制度の概要 (1) 科研費の仕組み (2) 予算・申請・配分等の状況 (3) 審査・評価システムの概要</p> <p>2. 科研費改革の動向 (1) 科研費改革の概要 (2) 審査区分の見直し (3) 審査システムの見直し (4) 研究種目の見直し</p> <p>3. 科研費の管理と適正な執行 (1) 科研費の使用ルール (2) 不正使用・不正行為への対応 (3) 研究成果の公開、普及・啓発</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11 : 30 } 13 : 00	<p>□ URA だけでなくもできる科研費獲得のための取組み ～ マーケティング志向のプレアワード業務 ～</p> <p style="text-align: right;">新潟大学 平井 克之</p> <p>1. 科研費改革への対応 (1) KAKEN データベースで分かる今年の採択状況の傾向と対策 (2) 新様式での申請書作成のポイント</p> <p>2. URA による科研費申請支援の事例 (1) マーケティングで定番のフレームワークを活用して支援策を企画する (2) 科研費獲得のための県内大学の連携の取組み</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14 : 00 } 15 : 20	<p>□ 科研費と大学人の研究活動 PDCA ～ 大学人の必須条件としての科研費申請／大学のブランド ～</p> <p style="text-align: right;">大妻女子大学 大澤 清二</p> <p>1. 人間生活文化研究所の使命と活動 (1) 学内の競争的資金制度と原資 (2) 研究活動の PDCA サイクル (3) オンラインジャーナルと PDCA (4) 研究 PDCA のエンジンとしての科研費</p> <p>2. 科研費申請のホップ・ステップ・ジャンプ (1) 科研費申請の最初の一步 (2) 知っておきたい科研費審査のアウトライン (3) 研究課題の評定要素 (4) 申請を躊躇する方に知ってほしいポイント (5) 理想の申請書と英雄譚・設計図 (6) 科研費新制度に対する申請戦略は</p> <p>3. 具体的な申請書作成のポイント (1) 採択される申請書作成の重要ポイント (2) 人権の保護と法令 (3) 研究体制の組み方 (4) 審査されることを意識して作成</p> <p>4. 提出前に確認すべき重要事項</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15 : 30 } 16 : 50	<p>□ [静岡県立大] 科研費申請・獲得の具体策とその実際 ～ 3分野トップ・新規採択率17位／目標設定と意識づけ／全教員協働・支援 ～</p> <p style="text-align: right;">静岡県立大学 合田 敏尚</p> <p>1. 大学の研究力強化戦略 — 融合研究の推進による新規研究分野の開拓 (1) 全学研究拠点プロジェクトへの求心力を高める意義 (2) 共創の意識づけと個別研究分野への波及 (3) リーダーシップのあり方 (4) 分野間の議論を高める工夫</p> <p>2. 科学技術戦略に裏付けられた研究の構想 (1) 審査区分の大括り化の意味 — 俯瞰力とビジョン (2) 研究の強みの先鋭化 (3) 共同研究による相乗作用</p> <p>3. 科研費申請支援の実際 (1) 審査員の視点の理解 (2) 申請書作成の技術 (3) 若手研究者への申請書作成支援システム</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>